



長野白樺ライオンズクラブ

334-E 地区 2R3Z

●第40期 ● No.148 2014年6月発行

発行責任者 / 会 長 徳武 良彦

編集責任者 / P R 委員長 赤羽 豊喜

事務局 / 〒380-0836 長野市南条町685-2

長野県食糧会館4F

TEL026-235-3977 FAX026-217-2005

40周年記念特集号

結成40周年記念式典が成功裡に終了

歓迎のあいさつ
大会副委員長
L.和田 俊明(代読)

1974年4月に結成した当クラブが本年大きな節目となる40周年を迎えました。

記念式典は、4月18日(金)大勢の来賓をお迎えしてホテル国際21にて盛大に挙行されました。

約一年半前から、会長L.徳武良彦・大会委員長L.仁科良幸のリーダーのもと、全会員が一致団結して入念に準備を進めてきたことあり、お客様にもゆっくりと楽しんでいただけたことと思います。ご多忙の中、お祝いに駆けつけていただいた皆様に、会員一同心から感謝申しあげます。ありがとうございました。

式辞
第一副会長
L.野村文孝(代読)

私達の里、善光寺平北信地方にも、桜花爛漫の季節が巡ってまいりました。

式辞

この佳き日に、長野白樺ライオンズクラブ結成40周年記念式典をご案内申し上げましたところ、公私共何かと忙しい中、長野市長加藤久雄様はじめ、継続アケティビティ関係団体の方々等多くの来賓の皆様、そして、三三四-E地区ガバナー甘利直和ライオ並びに地区役員ライオの方々、プラザクラブや遠路よりお越しさざました姉妹クラブ・友好クラブのライオン各位のご臨席をいただきました。

大勢の皆様に参加を賜り、記念式典が開催できましたことは、会員一同無上の喜びであると共に、衷心より厚く御礼申し上げます。

式辞

長野白樺ライオンズクラブは、長野中央ライオンズクラブのスパンサーにより結成、一九七四年四月九日に長野県で三七番目のクラブとして誕生致しました。

長野白樺ライオンズクラブは、長野中央ライオンズクラブのスパンサーにより結成、一九七四年四月九日に長野県で三七番目のクラブとして誕生致しました。

結成以来、奉仕活動は時代と共に変革する社会のニーズを汲み、地域に貢献することを念頭に活動を続けてまいりました。

情熱と使命感を持った歴代会長の音頭により、「ウイサーク」を合言葉に、現在活躍中のチャーターメンバー四名を含むクラブに在籍しました多くの会員共々一致協力して、世界平和にそして地域社会の住みよい環境づくりや心身の健全なる向上に幾多の輝かしい貢献をすることができました。

これも偏に、三三四-E地区キャビネットのご指導と、先輩クラブ・プラザークラブそして三十来年の交流をしていく姉妹クラブの南淡ライオンズクラブ、同名友好クラブの北見白樺ライオンズクラブと札幌からばライオンズクラブの方々からのご支援とご厚情の賜ものと、心から感謝申し上げます。

節目の年を迎え、記念事業としまして、ミヤンマー連邦共和国、未曾有の地震災害に見舞われた東北被災地の宮城県石巻市と長野県宗村、そして長野市少年科学センターへ、それぞれ支援をさせていただきました。

本大会を契機に、諸先輩の思いを糧に、〇〇年、二〇〇八年先を念頭にしまして、会員一同、友愛と相互理解の精神を重んじ、社会奉仕に精進し、更なるライオニアムの一層の高揚に邁進する所存であります。

皆々様の変わぬご厚情ご指導を賜りますようお願い致しますと共に、関係各位の益々のご活躍と健康をご祈念申し上げまして式辞と致します。

平成二六年四月八日

長野白樺ライオンズクラブ
会長 徳武 良彦

記念式典

開会のゴングが会場に鳴り響き、記念式典が厳かに始まりました。

祝辞で、加藤市長は40周年記念事業の一環で少年科学センターに寄贈した「可視光通信体験コーナー」に対し、最先端技術の仕組みを学べる展示物として活用していく、と感謝を述べられました。

甘利地区ガバナーからは、チャリティー食事会、青少年健全育成に関連する活動、献血・薬物乱用防止運動などを例に、会員一丸となって積極的で活力あるクラブ運営をしている、と高い評

価をいただきました。

スポンサークラブの長野中央ライオンズクラブL.竹内邦雄会長、姉妹提携クラブの南淡ライオンズクラブL.浦瀬益信会長からも、激励と友情あふれる祝辞をいただきました。

また、県東北信地区児童福祉施設連盟の西澤武十会長（平成25年度）が代表して謝辞を、福祉車両寄贈に対して、寄贈地区の332-C地区ALERT-IT委員長 災害復興対策本部復興統括チーム長のL.阿部浩（石巻中央ライオンズクラブ）から感謝状をいただきました。



長野市長 加藤 久雄様



地区ガバナー L.甘利 直和



長野県東北信地区児童福祉施設連盟
平成25年度会長 西澤 武十様



長野中央ライオンズクラブ
会長 L.竹内 邦雄



南淡ライオンズクラブ
会長 L.浦瀬 益信



スポンサークラブへ感謝状贈呈



石巻市への福祉車両贈呈に対して感謝状授与



記念アトラクション

記念アトラクションは、市指定無形民俗文化財「戸隠神社 太々神楽」の舞。

岩戸に隠れてしまった天照大御神に再びお出ましいただくために舞う神楽で、10座のうち5座を演じていただきました。

祝宴

祝宴では、同名友好クラブの北見白樺ライオンズクラブL.藤澤達夫会長と札幌しらかばライオンズクラブL.岩野克吉第一副会長、エクステンションクラブの長野みすずライオンズクラブL.河田育畠会長から心温まる祝辞をいただきました。

乾杯は2R・3ZのL.仁科良三ゾーンチェアパーソンの発声で「We Serve!」。いよいよ祝宴が始まりました。限られた時間ではありましたが、とても和やかな雰囲気の中で大いに友好を深

めることができました。

締めのライオンズ・ローラは、2R・1ZのL.小田切健ゾーンチェアパーソンの発声。四百人を有に超える「雄たけび」は圧巻でした。

結びは恒例の「また会う日まで」。皆で手をつなぎ大きな声で歌い、より一層の友情を深め閉宴となりました。

加藤市長はじめ、ご参列いただいた皆様に改めてお礼申しあげます。本当にありがとうございました。



二次会は、会員の3店でぎやかに開催されました。

◆南淡LC(玉龍)



◆北見白樺LC(フラワー)



◆札幌しらかばLC(アン・アンジェリカ)



エクスカーション

式典翌日のエクスカーションは、1泊2日で「新穂高ロープウェイと飛騨高山-世界遺産『白川郷』」です。8時30分にホテル国際21を出発、あいにく天気は曇りで、雄大な日本アルプスの眺望は・・・。

その後、飛騨高山の古い街並みをそれぞれ自由に散策し、宿泊先のひだホテルプラザに到着。温泉で疲れを癒してからの懇親会でも話題が弾み、笑顔の輪が広がりました。

20日は白川郷の合掌造り集落を見学しました。家族構成

や、藁葺のふき替えの様子などの説明も聞けて、有意義な見学でした。

残念ながら南淡LCの皆さまとここでお別れしたあと、富山空港まで移動して北見白樺LC、札幌しらかばLCの皆さまとお別れしました。

姉妹・友好の3クラブの皆さま、遠路お祝いにかけつけていただき、本当にありがとうございました。これからも友情溢れる楽しいお付き合いをよろしくお願ひいたします。



南淡LCの皆様



北見白樺LCの皆様



札幌しらかばLCの皆様

10月からの例会他活動報告



10月5日 東北信支部児童福祉施設連盟運動会



10月17日 40周年記念チャリティーゴルフ大会



12月18日 家族合同クリスマス例会



1月10日 2R新年合同例会



5月10日 春のゴミゼロ運動



5月10日 ボーイスカウトのナウマンロード参加

ゲストスピーチ



10月23日

長野市伝統環境審議会 会長
相原 文哉 様
「おもてなしに役立つ
善光寺雑学」



11月27日

地区名誉顧問・元地区ガバナー
L.宮下 満栄 =写真左
2R3Z・ジョン・チアバーナン
L.仁科 良三 =写真右
「変革期の
ライオンズクラブ」



5月14日

カラースタジオ ベスト
田中 真弓 様
「最初の6秒で決まる」
あなたのキレイに出会う

献血・薬物乱用防止運動



10月27日

ドリーム
モータースクール昭和



5月18日

トイゴ前広場



6月15日

ドリーム
モータースクール須坂
智奏ちゃんも大活躍!

入会式

10月23日

L.宮崎 寛之=写真右
L.鷹野 雅志=写真左



1月22日 L.宮下 知子 2月12日 L.加々井 聰 6月11日 L.本山 悟師

LP旅行



2月22日

歌舞伎座と
トワイライトクルーズの夕食



5月27日

諏訪湖周辺美術館・
博物館めぐりと諏訪大社(秋宮)

5月25日 地区年次大会(小諸市)



年次表彰

- グッドスタンディング賞
- アクティビティ金額賞
- 会員増強賞
- 献血賞
- 聴覚障害者福祉賞
- 国際アクティビティ賞

6月8日 複合地区年次大会(福井市)



❖ 退任のあいさつ ❖



会長 L.徳武 良彦

40代会長職を拝命して1年が過ぎましたが、多くの仲間に支えられて小生として誠心誠意、幅広く諸活動に参画できましたことに大変感謝いたします。

結成40周年記念大会に向けて、実行委員会全体会議が平成25年3月22日に開催され、六委員会の設置と組織表、事業と予算内容の大綱が決定されました。

記念事業は通年事業充実と震災被災地石巻市に福祉車両の贈呈、発展途上のミャンマーに小学校建設そして地域の子ども達に可視光通信体験コーナーを贈呈し、関係各位から感謝の念が寄せられました。今後の支援活動も大切にしていきたいと考えます。

大会式典と関連行事も一年半に亘り準備を進めてきたことで、滞り無く終了し安堵しました。

委員会活動の成果であります地区年次大会の表彰で、LCIF理事長感謝状と6個のアワード賞、そして8名の個人賞が授与され節目の年度に花を添える事ができました。長期間、会員の方々の協力と大会役員、各委員長、理事そして執行役員の支えにより役職を全うすることができ、本当にありがとうございました。



運動会で大活躍

チャリティーコルフ大会

一の趣旨に賛同協力頂き、ありがとうございました
沢山の皆様を、御用意いたしました



多くの方々にご参加いただきありがとうございました。



幹事 L.鈴木 秀一

幹事という大役を仰せつかり、徳武良彦会長のスローガン「明日へつなぐ、心づかいの奉仕」のもと、この一年結成40周年の諸行事を始め、計画された事業に夢中で取り組んで参りました。そして、充実した一年でした。

会員の皆様には大変ご協力をいただき無事その任務を終了することができました。多くの思いやり、気配り、また温かい励まし、アドバイスやご指導のおかげと厚く感謝申し上げます。

今後は一員としてこの経験を活かし、節目の年から明日へつなぐ奉仕に一層精進したいと思います。一年間本当にありがとうございました。



会計 L.西内 寛治

40周年という節目の年に会計として大役を仰せつかり、さらに今年度は通常会計の他に40周年の特別会計も担当しましたので大変なこともありましたが、皆様のご協力によりまして無事終了することができました。深く感謝申し上げます。

ただ一つ私にとって心残りは、40周年記念大会前日にインフルエンザに罹ってしまい、大会当日休んでしまったことです。せっかく1年がかりで準備してきたのにとても残念でした。これもすべて私の不徳の致すところです。鈴木幹事はじめ関係者の方々には紙面をお借りして深くお詫び申し上げます。

終わりに、私も入会して10年程ですが、当クラブの結束力と行動力にはあらためて感心し、素晴らしいクラブであることを再認識しました。今後50周年に向けて皆様方のますますのご活躍を、心よりお祈り申し上げ退任の挨拶をいたします。本当にお世話になりました。